

Good Choice

グッドチョイス

まちの話題をお寄せください。

総務部広報統計係 ☎75-2116 / ㊟75-2110

よく見る多久の風景や出演に感激！

映画『佐賀のがばいばあちゃん』感謝の上映会

昨年、市内でもロケが行われた映画『島田洋七の佐賀のがばいばあちゃん』の特別上映会が4月10日、中央公民館で行われました。

翌日からの九州先行ロードショーに先駆け、ロケに協力した市民やエキストラを招待したお礼の上映会で、映画制作にかかわられた南溪いきいき協議会メンバーや南部小学校の児童達が撮影当日を思い出しながら、上映を楽しみました。

映画では、いつも目にする多久の風景が随所に映し出され、自分や友達の出演に、「あーっ」や「わーっ」と歓声が沸き起こったり、ばあちゃんと昭広少年の掛け合いに笑いあり、涙を誘われる場面が多々。上映に至るまでの秘話を紹介された西田和昭プロデューサーは、「おにぎりや漬物などの差し入れは、真のがばいばあちゃんに会えたようで、真心で映画をつくることができました」と感謝し、「地域に残っている宝物を大事に」と加えられました。



▲全国を回るパネルの前で、記念写真を撮る招待された市民



◀ 琴の音色に参観者もおひなさまもうっとり

おひなさまや琴のもてなしに感動

多久城下ひなまつり

西溪公園の桜まつりに合わせ、多久城下ひなまつりが4月4、5の両日、寒鷺亭で行われました。今回、3回目で多久町家庭婦人学級「すみれ学級」と西多久町女性学級の主催。

隅々まで飾られた様々な雛人形を木造や畳敷きの寒鷺亭の風情が引き立て、会場は癒しの空間と化していました。

飾られていたのは、昭和初期から現在までの絢爛豪華な段飾りから、地元保育園児の手作りの雛人形まで100点以上。会場では、琴の演奏や抽選会も催され、「論語カルタ」が当選された九州一周の旅途中の北海道からの観光客は、「おひなさまや孔子様と素敵なお縁ができました」と感激。また、佐世保市からのご夫婦は「西溪公園は気品があって、また来たくなる。おひなさまや琴のもてなしに感動しました」と話され、春の日の競演を楽しまれていました。

4/6 交通ルールを守って 事故を防ごう

4/6



春の交通安全県民運動で警察や交通安全協会、交通安全母の会などが、子どもと高齢者の交通事故防止を最重点にキャンペーンなどを展開。南多久町内で行われたマナーアップキャンペーンでは、こぼと保育園の園児7人も参加し、県道を通り中のドライバーに啓発チラシなどが入ったエコバックを手渡しました。「安全運転お願しま〜す」の呼び掛けに、ドライバーは笑顔で受け取り、安全意識を高めていました。

3/28 秋が楽しみ！みんなで 曼珠沙華植え付け

3/28



西多久町を考える会は、宝満山公園内親水ゾーン手に曼珠沙華（彼岸花）の球根を植え付けました。憩いの場となっている宝満山公園の景観形成と美化のために、西多久町内に自生している球根提供を町民に呼びかけ、集まった球根は1万球以上。西部小学校児童も参加し、親水ゾーンの両岸に植え付けました。真っ赤な曼珠沙華が一带に咲く秋が楽しみです。